

「歴史作家・技術者から見た小野友五郎と幕末明治維新」



かんりんまる
咸臨丸の航海長として日本人による初の太平洋航海を果たした笠間藩士・小野友五郎の生誕200周年を記念し、講演会を開催します。

日時/10月22日(日) 午後1時~2時30分(90分) (午後12時30分開場)

会場/笠間稲荷神社 稲光閣(笠間1)

入場料/無料

事前申し込み/不要(定員200名)

講師/鳴海 風さん(歴史小説家)

主催/笠間市、笠間市教育委員会

協力/小野友五郎を伝えていく会、笠間稲荷神社



<講師プロフィール>

1953年、新潟県生まれ。92年、『円周率を計算した男』で歴史文学賞を受賞。

小野友五郎を主人公にした長編小説『怒濤逆巻くも』や『江戸の天才数学者』など著書多数。

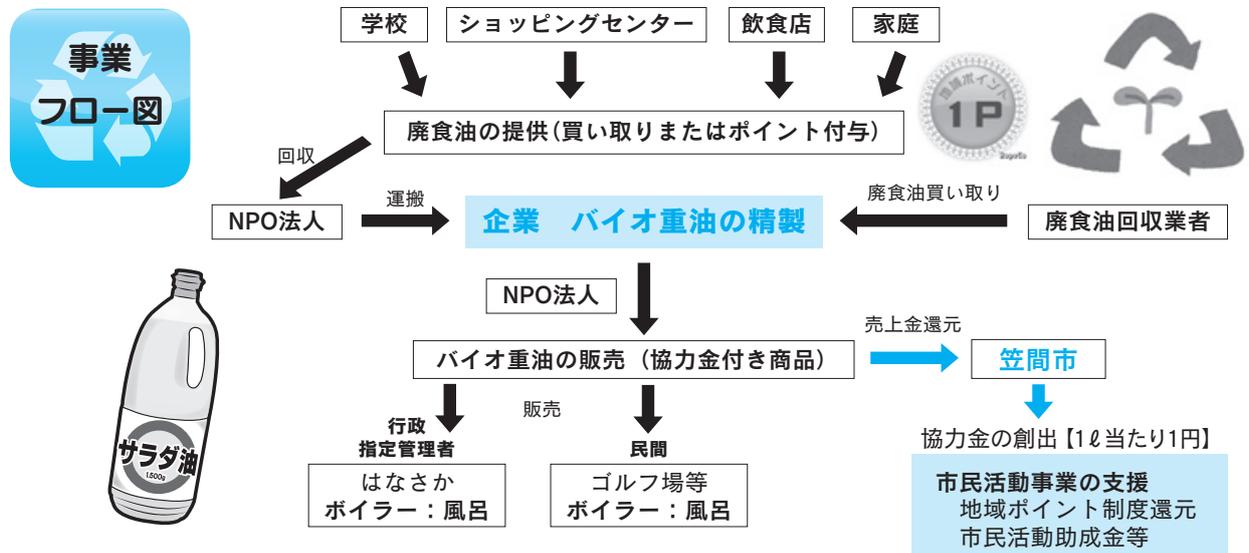
【問い合わせ】生涯学習課 (内線381)

循環モデル社会の構築を目指して

市では、循環モデル社会の構築を目指して、市内で発生する廃食油をNPO法人、行政、団体、民間が協力して再生可能エネルギーとして活用する仕組みづくりによって、地球温暖化防止、CO₂削減を図る施策を実施しています。

また、平成28年1月には、NPO法人茨城・エコ・カルチャーと市が「笠間市型循環モデル社会の構築を目指した連携協定に関する覚書」を締結し、バイオ重油の売上金の一部が「循環型社会形成協力金」として市に納入されており、市民活動支援事業(地域ポイント制度等)の財源として活用されています。

なお、市民の皆さまからお持ちいただいた廃食油につきましては、500mlにつき1ポイントを地域ポイントとして付与します。廃食油の回収にご協力をお願いします。



【問い合わせ】市民活動課 (内線132)